

OP 育成セミナー受講後、ありとあらゆる熊谷先生の書籍を読み、各種セミナーを受講して参りました。しかし日々の臨床の現場の様子、院内セミナーの様子は伺い知ることは出来ません。この書籍を通じ特に第一部、第三部からは院内見学をしたかのように、その様子を把握することが出来ました。特に勉強会での衛生士さんが涙される、エピソードは、日吉歯科の歯科衛生士の方々の患者に対する献身的な姿勢が、これまで想像していた以上の物だと認識致しました。

オーラルフィジションの皆が、熊谷先生に魅了される場所は、信念をもって突き進む強さや男としての潔さですが、その熊谷先生が衛生士のために、働きやすい環境を整えようと5：00から起床されて院内のエアコンを付けて歩かれている事実。この気配りこそが、歯科衛生士が勉強会で涙することが出来る職場を作り上げていると感銘を受けました。

第一部、第三部には、MTMの流れ、患者とのやり取りが詳細に盛り込まれております。OP セミナー受講直後は、セミナーではお聞きしたが、実際日吉の臨床現場では、どのように行っているのだろう？と疑問を抱える事案が幾つも出て参ります。この書籍はその疑問の多くをカバーしており、OP セミナー受講者が、教科書として読んで頂けると大変役立ちそうです。

また私のようにOP になって久しい者にとっては、特にフィロソフィーの点で、歪みが生じていないかの再確認をする機会にもなりました。ご病気のごことは存じ上げていながらも、当時のご病気の経緯、その結果として生まれた予防歯科へ向かう姿勢。背筋が伸びました。

今後、歯科の付加価値の向上、イノベーションの創造のために富士通クラウドのプロジェクトが動き出し始めましたが、OP の一員として成すべきことを成さねば！と気が引き締まる思いです。